

平成 29 年 10 月 6 日

保護者 様

長洲町立腹赤小学校
校長 福田 賢一

平成 29 年度学校評価アンケート（7 月）集計結果と改善策について

初秋の候 保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のことと拝察いたします。

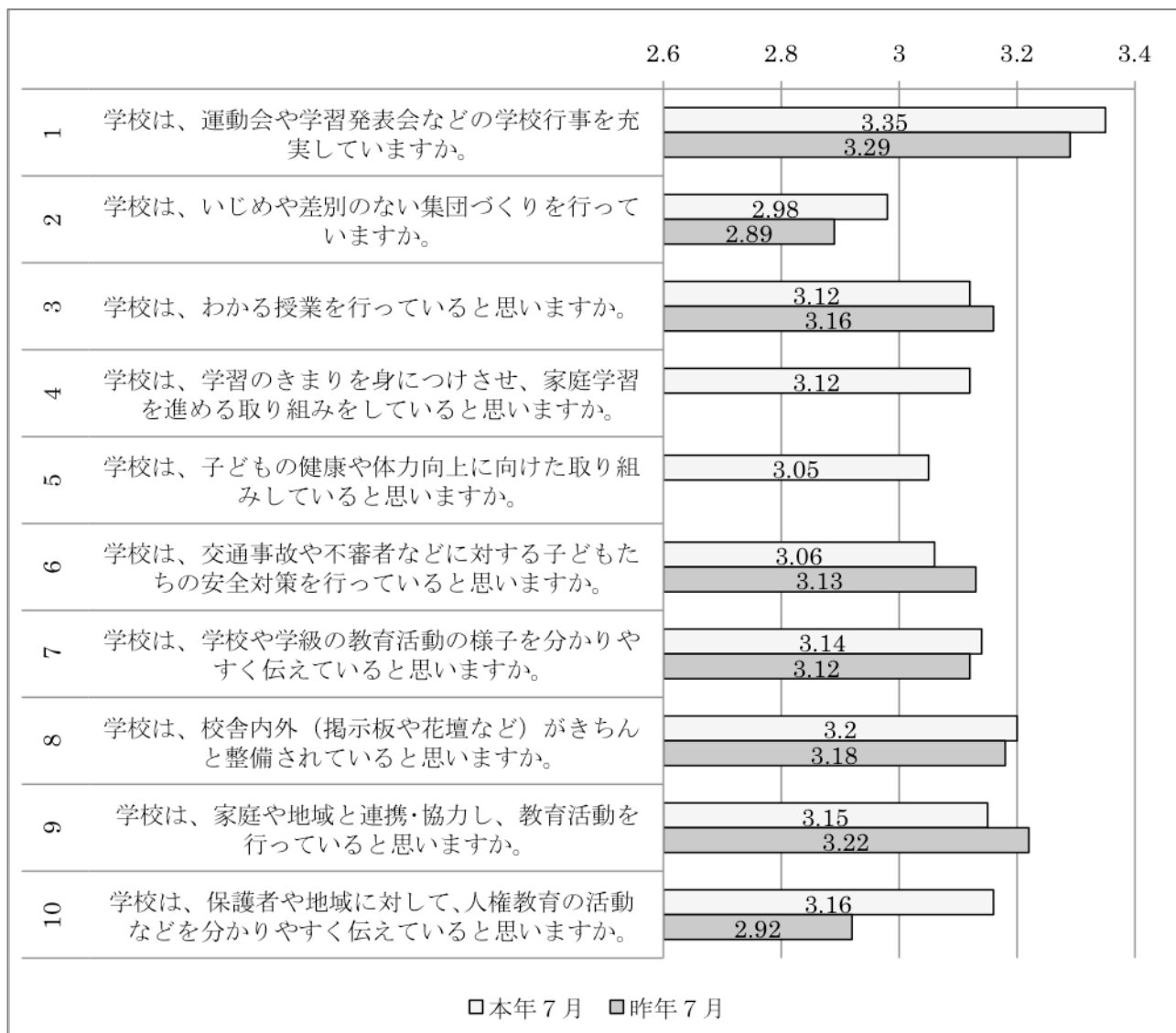
さて、7 月に実施致しました学校評価アンケートでは、たくさんの皆様にご回答いただきありがとうございました。

そのアンケート結果と改善策についてお知らせいたします。

この結果を生かして保護者の皆様、地域の皆様との連携を深めながら、本校の教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。今後とも本校の教育活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 学校評価アンケート（保護者用）集計結果

（4 段階評価でご記入いただいた数値の平均値を表しています。数値が高いほど「そう思う」数値が低いほど「そう思わない」ということになります。また、評価項目が変わっているものについては、本年 7 月分のみを掲載しております。）



2 結果についての考察と改善策について

結果をもとに、職員で分析を行い、改善策を話し合いました。次回の1月に実施予定の2回目のアンケートでは評価が向上するように共通理解・共通実践を進めて参りたいと思います。

今回は、10項目中、特に評価が低かった5項目について、考察と改善策をお知らせいたします。

質問項目2 学校は、いじめや差別のない集団づくりをおこなっていますか。	
考 察 (○) 改善策 (☆)	○学年に応じて、計画的に人権教育を行っているが、その実践を家庭に広げる取り組みが十分でなかった。また、一人一人の子どもの理解を一層進めていく必要がある。 ☆人権教育だよりを定期的に発行し、学校での取り組みをお知らせし、連携協力を呼びかけていく。また、教育相談を定期的に行うなど、一人一人の思いや願いに応えるような時間や場、教師の姿勢を整えていく。
質問項目3 学校は、わかる授業を行っていると思いますか。	
考 察 (○) 改善策 (☆)	○学習規律の徹底と学習に興味関心をもって臨めるような教材や学習活動の工夫を一層推進する必要がある。 ☆学習規律の徹底の一つの取り組みとして、授業開始時に黙想を取り入れる。また、教師の教材開発、特に視聴覚教材の活用を進めるために、日課表を改善し、放課後に教師間で協力しながら「学びたくなる授業づくり」を進めていく。
質問項目5 学校は、子どもの健康や体力向上に向けた取り組みをしていると思いますか。	
考 察 (○) 改善策 (☆)	○スポーツテストの結果から投力に課題があった。また、生涯学習の観点からも運動の機会を一層充実する必要がある。 ☆投力の向上のために、トレーニングコーナーを設けたり、体育の授業で投げる動きを高めたりするような質の向上を努めていく。また、持久走大会に向けての朝ランニングなど運動の機会の充実を図る。
質問項目6 学校は、交通事故や不審者などに対する子どもたちの安全対策を行っていると思いますか。	
考 察 (○) 改善策 (☆)	○昨今、地震・津波をはじめとした災害から命を守る指導や体制づくりが強く求められている。 ☆各種避難訓練の質の向上を図るために、より現実に近い状況設定をして、何が大切なのか、自分がどのように行動すればいいのかを考える場を設けていく。また、地域や保護者との合同避難訓練（12月6日予定）を実施する。
質問項目9 学校は、家庭や地域と連携・協力し、教育活動を行っていると思いますか。	
考 察 (○) 改善策 (☆)	○前期に比べ、後期は地域や家庭との連携が必要な行事が多くなる。そのような機会を生かし、一層開かれた学校になるよう努めていきたい。 ☆学校行事などのお知らせを早めに出し、できるだけたくさんの地域の方々や保護者の皆さんに参加していただくことができる内容の工夫を努めていく。

学校では、「学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム腹赤の仲間づくり」を教育目標として掲げ、子どもたちのために日々実践に取り組んでいるところです。今後も一層精進して取り組んでいきます。そして、学校と家庭、地域が連携した取り組みが必須だと考えます。

今後とも、益々のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。